

アメリカ、カリフォルニア州に「シエラ・デ・サン・フランシスコ洞窟壁画群」というものがあり、世界遺産にもなっているそうです。

(サイト1)

紀元前 1100 年から西暦 1300 年にかけて描かれたものだそうです。

海から離れた、アクセスの厳しい山奥の谷底に、はっきりと鯨だと分かる絵もあるそうです。(今では 400 メートル近い絶壁を命がけで降りて行かなければ到達できない場所に描かれているものもあるそうです。)

(サイト2)

ラスコー洞窟壁画をはじめ、絵による人類の表現行為に興味がそそられると同時に、日本の高松塚古墳、キトラ古墳も含め、世界中のあちこちに残っていることにも驚かせられます。